

# 令和3年度年間事業報告書

横浜市少年自然の家 赤城林間学園

横浜市少年自然の家 南伊豆臨海学園

様式 11-1 年間利用状況表

様式 11-2 年間利用状況内訳表

様式 12 年間利用状況分析報告書

様式 13 年間施設別利用状況表

様式 14 年間プログラム別利用状況表

様式 15 野外活動教室 年間参加者数報告

様式 16 収支決算書（総括表）

様式 17 収支決算書（指定管理・収入の部）

様式 18 収支決算書（指定管理・支出の部）

様式 19 収支決算書（自主事業・収入の部）

様式 20 収支決算書（自主事業・支出の部）

様式 21 年間 管理業務の実施状況報告書

モニタリング

公益財団法人横浜市スポーツ協会

# 令和 3 年度 年間利用状況表

施設名 ( 横浜市少年自然の家赤城林間学園 )

区分	日帰り利用		宿泊利用			年間合計			前年同期			前年同期比			
	団体数	実人員	団体数	実人員	延人員	団体数	実人員	延人員	団体数	実人員	延人員	団体数	実人員	延人員	
学 校	1 幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2 小学校	0	0	4	324	648	4	324	648	4	364	772	0	-40	-124
	3 中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4 高等学校	1	145	1	19	95	2	164	240	0	0	0	2	164	240
	5 特別支援学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6 大学・専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	145	5	343	743	6	488	888	4	364	772	2	124	116	
青 少 年	7 青少年団体	4	14	9	476	1,536	13	490	1,550	6	374	1,331	7	116	219
	8 青少年グループ	0	0	10	179	474	10	179	474	7	104	271	3	75	203
	9 機関団体事業	0	0	0	0	0	0	0	0	3	40	112	-3	-40	-112
計	4	14	19	655	2,010	23	669	2,024	16	518	1,714	7	151	310	
一 般	10 職域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	11 地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	12 家族・グループ	4	16	9	52	143	13	68	159	23	97	191	-10	-29	-32
計	4	16	9	52	143	13	68	159	23	97	191	-10	-29	-32	
そ の 他	13 指導者団体	0	0	2	25	75	2	25	75	0	0	0	2	25	75
	14 自主事業	2	27	0	0	0	2	27	27	10	117	147	-8	-90	-120
	15 視察・下見・見学	1	3	0	0	0	1	3	3	4	16	16	-3	-13	-13
	16 その他	8	644	7	109	278	15	753	922	3	307	365	12	446	557
計	11	674	9	134	353	20	808	1,027	17	440	528	3	368	499	
年間合計	20	849	42	1,184	3,249	62	2,033	4,098	60	1,419	3,205	2	614	893	
年度累計	20	849	42	1,184	3,249	62	2,033	4,098	60	1,419	3,205	2	614	893	
	利用率	0.6%	利用率	0.8%	※4										

(定員:日帰り・宿泊とも 400 人)

- ※1 施設利用日数率=利用日数/開所日数×100(%)
- ※2 宿泊利用日数率=宿泊日数/開所日数×100(%)
- ※3 施設利用人員率=延利用人員/(定員×開所日数)×100(%)
- ※4 定員利用人員率=実利用人員/(定員×開所日数)×100(%)

## 1. 開所日数及び施設利用日数率

開所日数	354	利用日数	87
開所累計	354	利用累計	87
宿泊日数	57		
施設利用日数率※1	24.6%		
宿泊利用日数率※2	16.1%		

## 2. 利用人員による施設利用人員率※3

	団体数	利用人員	利用率
実数	62	2,033	
延数		4,098	2.9%

## 3. 男女別の延人数(当月分)

	男性	女性	合計
幼稚園	0	0	0
小学校	378	270	648
中学校	0	0	0
高等学校	196	44	240
特別支援	0	0	0
大学等	0	0	0
青少年	1,339	685	2,024
一般団体	93	66	159
その他	640	387	1,027
合計	2,646	1,452	4,098

## 4. 宿泊別(当月分)

	団体数	実人数	延人数
日帰り	20	849	849
1泊2日	21	677	1,354
2泊3日	17	283	849
3泊4日	1	74	296
4泊以上	3	150	750
合計	62	2,033	4,098

## 令和 3 年度 年間利用状況表

施設名 ( 横浜市少年自然の家赤城林間学園 )

区 分		日帰利用				宿泊利用						年間合計					
		団体数		実人員		団体数		実人員		延人員		団体数		実人員		延人員	
		市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外
学 校	1 幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2 小学校	0	0	0	0	4	0	324	0	648	0	4	0	324	0	648	0
	3 中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 高等学校	0	1	0	145	0	1	0	19	0	95	0	2	0	164	0	240
	5 特別支援学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6 大学・専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		0	1	0	145	4	1	324	19	648	95	4	2	324	164	648	240
青 少 年	7 青少年団体	4	0	14	0	3	6	169	307	689	847	7	6	183	307	703	847
	8 青少年グループ	0	0	0	0	2	8	30	149	75	399	2	8	30	149	75	399
	9 機関団体事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		4	0	14	0	5	14	199	456	764	1,246	9	14	213	456	778	1,246
一 般	10 職域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	11 地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	12 家族・グループ	0	4	0	16	7	2	48	4	135	8	7	6	48	20	135	24
計		0	4	0	16	7	2	48	4	135	8	7	6	48	20	135	24
そ の 他	13 指導者団体	0	0	0	0	2	0	24	1	72	3	2	0	24	1	72	3
	14 自主事業	0	2	0	27	0	0	0	0	0	0	0	2	0	27	0	27
	15 視察・下見・見学	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	3	0
	16 その他	0	8	0	644	1	6	1	108	2	276	1	14	1	752	2	920
計		1	10	3	671	3	6	25	109	74	279	4	16	28	780	77	950
年間合計		5	15	17	832	19	23	596	588	1,621	1,628	24	38	613	1,420	1,638	2,460
年度累計		5	15	17	832	19	23	596	588	1,621	1,628	24	38	613	1,420	1,638	2,460
		1泊2日				8	13	381	296	762	592						
		2泊3日				10	7	108	175	324	525						
		3泊4日				0	1	0	74	0	296						
		4泊以上				1	2	107	43	535	215						

利用状況分析報告書

項目	内容																				
目標	<p>【年度の目標値と実績】</p> <table border="1" data-bbox="323 450 1362 651"> <thead> <tr> <th></th> <th>目 標</th> <th>実 績</th> <th>達成率</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体数</td> <td>1 8 0</td> <td>6 2</td> <td>3 4. 4 %</td> <td>1 0 3. 3 %</td> </tr> <tr> <td>実人員</td> <td>8, 0 0 0</td> <td>2, 0 3 3</td> <td>2 5. 4 %</td> <td>1 4 3. 2 %</td> </tr> <tr> <td>延人員</td> <td>1 2, 8 0 0</td> <td>4, 0 9 8</td> <td>3 2. 0 %</td> <td>1 2 7. 8 %</td> </tr> </tbody> </table>		目 標	実 績	達成率	対前年度比	団体数	1 8 0	6 2	3 4. 4 %	1 0 3. 3 %	実人員	8, 0 0 0	2, 0 3 3	2 5. 4 %	1 4 3. 2 %	延人員	1 2, 8 0 0	4, 0 9 8	3 2. 0 %	1 2 7. 8 %
	目 標	実 績	達成率	対前年度比																	
団体数	1 8 0	6 2	3 4. 4 %	1 0 3. 3 %																	
実人員	8, 0 0 0	2, 0 3 3	2 5. 4 %	1 4 3. 2 %																	
延人員	1 2, 8 0 0	4, 0 9 8	3 2. 0 %	1 2 7. 8 %																	
評価	<p>今年度も1年を通じて新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響を受け、受入れ人数の制限や、県をまたいだ移動の自粛等によりキャンセルが相次ぎ、全ての項目で目標値を下回りました。</p> <p>利用区分「学校」では、市内小学校が4校、延人員648人、市外の高校の日帰り・宿泊利用の240人と合わせ888人となりました。</p> <p>利用区分「青少年」では、主にスポーツ団体、夏季期間のマーチングバンドの利用により、延人員2,024人となり、昨年度より310人増加しました</p> <p>利用区分「一般」では、例年利用している家族利用がメインとなり、企業研修が中止となった影響により、159人とどまりました。</p> <p>利用区分「その他」では、昨年に続き「MTB 耐久レース」「赤城トレイルラン」が開催され、ともに参加者増となったこと、近隣施設の雨天時日帰り利用を受け入れ、1,027人の利用がありました。</p> <p>自主事業は、軒並み中止となり、今年度の延人員は昨年度より893人増えたものの、コロナ前（平成28-30年度平均）の12.8%であり、厳しい状況が続いています。</p>																				
対策	<p>令和4年度の横浜市内小学校の利用予定は6校、東京都の小学校が7校となっています。コロナ感染症対策や、働き方改革による学校教師の負担軽減が行われる中、利用に繋げるには、学習指導要領を踏まえた体験学習プログラムを提案するなど、新たな取り組みをしていきます。</p> <p>また、地元高校のオリエンテーション合宿の復活や、小中学校に対しても「自然と遊ぼう」案内チラシ配布再開など、積極的な広報活動を行い利用増に繋げていきます。</p> <p>外部団体主催による自転車イベントやトレイルランは、安全対策の打ち合わせを十分に行い、参加定員を増やす検討を行うとともに、新たなイベントの誘致を働きかけます。</p>																				

## 令和3年度 年間施設別利用状況表

施設名 横浜市少年自然の家 赤城林間学園

区 分	利用 可能数	総 利用数	利用率	総利用数内訳 1			総利用数内訳 2		総利用数内訳 3			
				団体 利用数	家族 利用数	優先 利用	平日	土・日 祝日	朝 (午前)	昼 (午後)	夜	
屋内施設	宿泊室（山の家）	2,915	162	5.6%	120	0	42	102	60			
	宿泊室（鳥の家）	4,188	401	9.6%	350	11	40	269	132			
	食 堂	1,047	2	0.2%	2	0	0	0	2	1	1	1
	雨天集会場	1,047	38	3.6%	38	0	0	30	8	16	15	7
	ホ ー ル	1,047	20	1.9%	20	0	0	13	7	5	6	9
	工 作 室	1,047	14	1.3%	13	0	1	9	5	4	3	8
	研 修 室	1,047	20	1.9%	19	0	1	12	8	4	10	6
	図 書 室	1,047	16	1.5%	15	0	1	9	7	3	5	8
	ピロティー	1,047	8	0.8%	8	0	0	3	5	2	3	3
屋外施設	野外炊事場	705	8	1.1%	7	1	0	7	1	0	3	5
	広 場	1,047	9	0.9%	7	0	2	8	1	0	2	7
	サッカー場	1,047	4	0.4%	4	0	0	2	2	0	4	0
	池 子	1,047	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	ディスクゴルフ	698	7	1.0%	3	3	1	4	3	7	0	

※宿泊室は山の家11室、鳥の家12室に利用可能日に乗じた数が利用可能数として算出。

※食堂の総利用数は、プログラム活動で利用した場合のみ算出。食事での利用については利用数に含めない。

※山の家、野外炊事場、Eファイヤー場は、冬期(12月～3月)閉鎖。ただし山の家は、春休み期間に向けて、3月中旬から利用可能とする。

※総利用数内訳3は重複利用があるため、総利用数と合致しない場合がある。

施設名 横浜市少年自然の家 赤城林間学園

(単位：件数)

	プログラム名	今年度	前年度	対前年度比
野外料理	野外炊飯	5	1	4
	バーベキュー	6	1	5
	手打ちうどん	0	0	0
	コンニャク作り	0	2	-2
	餅つき	0	0	0
	流しソーメン	0	0	0
自然観察・環境学習	野鳥観察	0	2	-2
	植物観察	0	2	-2
	ネイチャーゲーム	0	0	0
	森の生き物調査	0	2	-2
	天体観測	1	3	-2
集団活動	キャンプファイア	5	2	3
	キャンドルファイア	1	0	1
	野外ゲーム	0	0	0
	ウォークラリー	2	0	2
	ナイトラリー	4	2	2
	ポイントラリー	0	0	0
	さわやかスポーツ	0	0	0
	その他スポーツ	0	1	-1
	ハイキング	0	0	0
	オリエンテーリング	0	0	0
	ディスクゴルフ	12	6	6
	レクリエーション	0	5	-5
	ダンス	1	2	-1
	ノルディックウォーク	0	0	0
	創作活動	小枝のキーホルダー	4	0
焼き板		0	0	0
白樺木片		0	0	0
スプーン作り		0	0	0
フォーク作り		0	0	0
プラスチック板工作		0	0	0
木片コースター		0	0	0
小枝のペンダント		0	0	0
鍋敷き		0	0	0
その他	テント体験	2	0	2
	勉強会	0	0	0
	ミーティング	0	0	0

様式15

施設名 横浜市少年自然の家赤城林間学園

野外活動教室 年間参加者数報告

令和3年度

(充足率=実人数/定員)

教室名	年度計			
	定員	実人数	延人数	充足率
赤城さわやか滞在記				開催中止
親子キャンプ入門				開催中止
赤城キッズキャンプ				開催中止
尾瀬トレッキングツアー				開催中止
秋の実り収穫ツアー				開催中止
赤城防災デイキャンプ				開催中止
赤城サバイバルキャンプ				開催中止
冬を楽しむ家族の集い				開催中止
A K A G I スキー教室				開催中止
ジビエ料理とそば打ち体験				開催中止
親子クッキング教室	20	15	15	75%
アロマ石鹸と小物入れ作り	20	12	12	60%
ゆるリズム(年末年始特別受入)	20	17	51	85%
合計	60	44	78	73%

## 令和 3 年度収支決算書

## 1 総括表

## (1) 収入

(金額は円、税込)

項目	第1四半期 決算金額	第2四半期 決算金額	第3四半期 決算金額	第4四半期 決算金額	合計 (C)	予算 (D)	予算達成率 (%) (=C/D)	備考
①利用にかかる料金収入	349,290	2,537,950	714,580	544,870	4,146,690	14,013,000	30%	
②指定管理料	24,676,300	19,649,300	17,460,500	18,654,900	80,441,000	80,441,000	100%	
③自主事業還元収入	0	0	0	138,330	138,330	927,000	15%	
小計(①+②+③)	25,025,590	22,187,250	18,175,080	19,338,100	84,726,020	95,381,000	89%	
④自主事業による収入	198,970	220,380	401,475	258,677	1,079,502	3,404,000	32%	
項目 野外活動教室事業	0	0	16,800	17,300	34,100	979,000	3%	
項目 飲食事業	0	72,300	66,580	3,060	141,940	1,687,000	8%	
項目 物販事業	480	3,100	20,305	56,147	80,032	169,000	47%	
項目 その他	198,490	144,980	297,790	182,170	823,430	569,000	145%	
合計(①+②+③+④) (A)	25,224,560	22,407,630	18,576,555	19,596,777	85,805,522	98,785,000	87%	

## (2) 支出

(金額は円、税込)

項目	第1四半期 決算金額	第2四半期 決算金額	第3四半期 決算金額	第4四半期 決算金額	合計	予算	年間予算 達成率	備考
①維持管理運営費用	17,392,063	15,781,986	14,942,972	20,120,484	68,237,505	95,381,000	72%	
項目 人件費	7,197,969	4,508,235	5,341,421	4,066,659	21,114,284	34,351,000	61%	
項目 修繕費	586,340	222,600	735,700	2,238,628	3,783,268	2,420,000	156%	
項目 設備管理費・保安警備費	363,134	356,752	48,840	1,983,650	2,752,376	3,506,000	79%	
項目 備品購入費・消耗品費	291,803	179,002	234,823	824,159	1,529,787	2,255,000	68%	
項目 外構・植栽管理費・廃棄物処理費	0	77,000	302,500	515,460	894,960	1,595,000	56%	
項目 広報費・印刷製本費	0	0	0	0	0	137,000	0%	
項目 光熱水費・燃料費	995,857	2,595,634	2,469,161	3,180,292	9,240,944	12,430,000	74%	
項目 保険料	489,870	0	0	14,220	504,090	300,000	168%	
項目 使用料・賃借料	399,827	420,405	323,926	255,773	1,399,931	1,056,000	133%	
項目 委託料・報償費	6,235,212	5,404,892	4,492,025	639,825	16,771,954	18,857,000	89%	
項目 公租公課	400	963	1,540	3,944,551	3,947,454	88,000	4486%	
項目 旅費・通信運搬費	100,865	123,966	137,327	172,777	534,935	816,000	66%	
項目 給食材料費	180,007	1,370,288	416,979	554,155	2,521,429	8,859,000	28%	
項目 利用にかかる材料費等	68,282	0	0	24,200	92,482	526,000	18%	
項目 間接事務費	300,000	300,000	300,000	300,000	1,200,000	1,200,000	100%	
項目 その他	182,497	222,249	138,730	1,406,135	1,949,611	6,985,000	28%	
②自主事業による経費	345,734	306,994	70,624	356,150	1,079,502	3,404,000	32%	
項目 野外活動教室事業	1,738	0	3,261	15,604	20,603	792,000	3%	
項目 飲食事業	620	163,075	42,683	13,319	219,697	1,355,000	16%	
項目 物販事業	83,636	0	5,178	-2,541	86,273	150,000	58%	
項目 その他	259,740	143,919	19,502	191,438	614,599	180,000	341%	
項目 自主事業還元支出	0	0	0	138,330	138,330	927,000	15%	
合計(①+②) (B)	17,737,797	16,088,980	15,013,596	20,476,634	69,317,007	98,785,000	70%	

## (3) 収支差額

(金額は円、税込)

項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計	備考
収支差額=収入(A)-支出(B)	7,486,763	6,318,650	3,562,959	-879,857	16,488,515	

様式17

施設名 横浜市少年自然の家赤城林間学園

令和 3 年度収支決算書

2 指定管理・収入の部

(1)収入

		内 訳	合計金額 (円、税込)
合計			84,726,020
① 利用にかかる料金収入			4,146,690
項 目	給食費収入	学園給食収入	2,541,960
	材料費等収入	コピー代、クラフト代収入等	31,640
	シーツ代収入	シーツ洗濯代収入	452,720
	薪代収入	野外炊事・キャンプファイア用薪代収入	49,910
	光熱水費収入	一般利用者・市外利用者実費負担収入	1,070,460
	その他施設運営収入		0
② 指定管理料		指定管理料	80,441,000
③ 自主事業還元収入			138,330

## 令和 3 年度収支決算書

## 3 指定管理・支出の部

	積算内訳	合計金額 (円、税込)
① 維持管理運営費用		68,237,505
人件費	・常勤職員 給与、手当、社会保険料、福利厚生 ・アルバイト 賃金	21,114,284
修繕費	山の家男子トイレ配管改修工事、鳥の家床修繕、鳥の家ボイラー室オイルギアポンプ更新 他	3,783,268
設備管理費	自家用電気工作物保守、消防設備保守点検、ボイラー保守点検、暖房機保守点検 他	2,557,016
保安警備費	機械警備	195,360
備品購入費	電子レジスター	34,267
消耗品費	事務用品、衛生用品 等	1,495,520
外構・植栽管理費	園内外構・植栽管理	302,500
廃棄物処理費	一般廃棄物収集処理	592,460
広報費		0
印刷製本費		0
光熱水費	電気、ガス	6,612,832
燃料費	ガソリン、灯油	2,628,112
保険料	施設賠償保険、自動車保険、ボランティアスタッフ傷害保険	504,090
使用料・賃借料	NHK受信料、パソコンリース、AEDレンタル、コピー・FAXリース、サーバー使用料、他	1,399,931
委託料	運営協力会委託料、清掃業務委託料、レンタルサーバー管理料、会計システム管理料 他	16,237,354
報償費	パートナースタッフ謝金	534,600
公租公課費	収入印紙、軽油税、仮受消費税と仮払い消費税の差額	3,947,454
旅費交通費	旅費交通費	94,546
通信運搬費	電話代、インターネット通信料金 他	440,389
支払手数料	水質検査、寝具洗濯代、支払手数料	1,838,511
会費および負担金	簡易水道協会会費、他	111,100
給食原材料費	給食用食材	2,521,429
原材料費	プログラム材料費	12,782
シーツ使用料		0
薪代	炊事用薪	79,700
雑支出		0
間接事務費		1,200,000

様式19

施設名 横浜市少年自然の家赤城林間学園

令和 3 年度収支決算書

4 自主事業・収入の部

	内 訳	合計金額 (円、税込)	
④ 自主事業による収入		1,079,502	
項 目	野外活動教室事業	教室参加料収入	34,100
	飲食事業	食材等販売収入	141,940
	物販事業	物品販売、自動販売機手数料収入	80,032
	その他	レンタル物品、公衆電話収入、イベント収入	823,430

## 令和 3 年度収支決算書

## 5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (円、税込)
② 自主事業による経費			1,079,502
項 目	野外活動教室事業	教室用消耗品、原材料 他	20,603
	飲食事業	販売食材等調達費	219,697
	物販事業	物販品調達費、自動販売機目的外使用料・電気代	86,273
	その他	レンタル物品調達費、公衆電話使用料、イベント事業費、仮受消費税と仮払い消費税の差額 他	614,599
	自主事業還元支出		138,330

令和3年度 管理業務の実施状況報告書

1 建物等の保守管理・補修業務

(1) 保守管理業務

計画内容	実施状況			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
ア 職員による日常点検				
■建物(朝・夕の2回/日) 破損、不良箇所等の目視点検	複数個所に ひび割れ有	複数個所に ひび割れ有	複数個所に ひび割れ有 雨漏り有	複数個所に ひび割れ有 雨漏り有 3/16震度4の地震 発生、山の家ホー ル照明器具脱落
■設備(使用時) 使用前・後に破損、不良箇所等の作動 点検 ○ボイラー ○浴槽濾過装置・塩素注入器	B棟給湯 ラインポンプ漏水 B棟中小浴室濾過 器対流弁故障 (稼働可)	厨房 ・ガス炊飯器、回転 釜点検修理 ・食器洗浄機不着 火修理 山の家浴室、塩素 注入器点検修理 鳥の家 給湯ラインポンプ交 換工事	鳥の家 ・ボイラーサービ ス タンク用オイルギア ポンプ交換工事	B棟給湯 ラインポンプ漏水 B棟中小浴室濾過 器対流弁故障 (稼働可) 天井裏漏水発生 (現在確認できない 為原因不明)
■備品(使用時) 破損、不良箇所等の目視・機能点検	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし

イ 専門業者による定期点検	点検結果	
	実施日時	実施内容
■消防設備(2回/年、法定) 機器点検・総合点検 業者名:MKメンテナンス	4/6	消火栓ホース交換(不備指摘事項)
	9/13、14	消防設備保守点検実施
	3/24、25	消防設備保守点検実施
■自家用電気工作物(6回/年、うち法定 1回) 機能点検・年次法定点検 業者名:関東電気保安協会	5/18	年次点検 ・受水槽室OM-2加圧給水ユニット絶縁不良(改修済) ・A棟1F男女トイレ照明回路絶縁不良(修理依頼済)
	7/6、9/9	電気工作物月次点検実施 ・A棟1F男女トイレ照明回路絶縁不良(改修済)
	11/11	電気工作物月次点検実施
	1/5	電気工作物月次点検実施
	3/2	電気工作物月次点検実施
	6/8	山の家・鳥の家ボイラー点検
	6/9	鳥の家暖房機ボイラー点検
■ボイラー(2回/年、自主) 機能点検 業者名:(株)小川設備	12/15	山の家・鳥の家ボイラー点検
	12/16	鳥の家暖房機ボイラー点検
■浴槽濾過装置(1回/年、自主) 保守点検業者名:(株)オーケン	4月・10月	年次点検 自主点検実施
	10/28	レジオネラ検査実施 自主点検実施
■浴槽水・給湯水の水質検査(1回/年、 自主)レジオネラ属菌、他5種	10/28	レジオネラ検査実施 自主点検実施

## (2)補修業務

ア 年間修繕計画	実施状況
■A棟1・2F男子洗浄便座取付	6/22改修済
■A棟1・2F男子トイレ配管改修	1/20改修済
■食堂設置のスクリーン取替え	3/15改修済
■B棟地下廊下床改修	3/20改修済
イ 職員による補修	実施状況
■A棟研修室床補修	5/24 完了
■野外炊事場カマド補修	6/28 完了 かまどの劣化によりコンクリートが破損していたため
■野外炊事場トイレフラッシュバルブ交換	6/28 完了 漏水していたため
■山の家女子浴槽タイル剥がれ	9/12補修済 壁のタイルが剥がれていたため
■山の家リーダー室入口ドア補修	9/27塗装後補修済 ドア壁が劣化していたため
ウ 専門業者による補修	実施状況
■野外炊事場カマド用ゴトク製作:ヤマネ工業	6/25 納品完了 劣化がひどく一部破損していたため
■BBQ用レンタルコンロ製作:ヤマネ工業	6/27 納品完了 レンタル用バーベキューコンロが劣化していたため更新
■鳥の家ボイラー室給湯ラインポンプ水漏れ:反町工業	7/14 交換工事実施 漏水していたため
■厨房ガス自動炊飯器 :(株)フジマック	8/4 着火装置点検調整 不着火をおこしていたため
■山の家浴槽塩素注入器作動不良 :(株)オーケン	8/5 点検調整済 残留塩素が少なく機器調整
■厨房食器洗浄機不着火:日本調理器	8/10 部品交換、修理済 不着火をおこしていたため
■厨房ガス炊飯器、回転釜修理 :フジマック	8/18 点検修理済 不着火をおこしていたため
■山の家1Fトイレ設備漏電修理 :藤井電設	8/28 点検、交換工事実施 点検により指摘を受けたため
■厨房出入口照明設置、山の家女子トイレ換気扇交換:藤井電設	9/21 交換工事実施 漏電をおこしていたため交換
■山の家浴室脱衣場ガラス交換 :(有)茂木ガラス	11/26 交換工事実施 目隠し部劣化により見栄えが悪いため
■鳥の家ボイラーサービスタンクオイルギアポンプ交換:藤井電設	12/15 交換工事実施 ポンプ故障により指摘を受けたため
■鳥の家中浴室シャワー水栓水漏れ交換工事 :反町工業	12/16 交換工事実施
■山の家宿泊室ベランダ側扉鍵交換工事 :(株)カナザワ	1/26 交換工事実施
■山の家洗濯室床下漏水止水バルブ設置 :反町工業	2/18 交換工事実施 床下内で漏水していたため応急措置として
■山の家1F・2F男子トイレ改修工事 :反町工業	2/25 工事実施 流水タイプなので衛生上好ましくない為
■食堂照明スイッチリレー交換 :藤井電設	2/28 工事実施 点灯不良を起こしていたため
■浄水用加圧ポンプ制御盤漏電修理 :加藤エンジニア	3/1 工事実施 点検時、漏電の指摘を受けたため
■鳥の家地下廊下、床改修工事 :山後工務店	3/9 工事実施 床の劣化のため

■鳥の家宿泊室、厨房ガス漏れ警報器交換:美角屋商店	3/10 工事実施 交換期限により
■山の家1F男子トイレパネルヒーター設置:反町工業	3/20 工事実施 凍結防止のため

## 2 清掃・外構植栽管理業務

### (1) 清掃管理業務

計 画 内 容	実 施 状 況			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
ア 職員による日常清掃	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■毎日の清掃(朝・夕の2回/日) 施設内のゴミ拾いや掃き掃除	毎日実施	毎日実施	毎日実施	毎日実施
■補完清掃・点検(利用後) 利用者の退所後、利用者清掃の点検・補完清掃、消耗品補充等 ○宿泊室清掃や寝具の整理整頓 ○トイレ、浴室、洗面所等の水回り清掃 ○厨房、野外炊事場の調理器具等の点検、滅菌処理	随時実施	随時実施	随時実施	随時実施

イ 職員による定期清掃	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	■実施計画(年間実施回数) ○厨房換気扇:4回 ○トイレ換気扇:3回 ○浴室:12回 ○照明器具:4回 ○高所:4回 ○空調機フィルター:12回 ○野外炊事場:2回	○厨房換気扇:1回 ○トイレ換気扇:1回 ○浴室:3回 ○照明器具:1回 ○高所:1回 ○空調機フィルター:3回 ○野外炊事場:1回	○厨房換気扇:1回 ○トイレ換気扇:1回 ○浴室:3回 ○照明器具:1回 ○高所:1回 ○空調機フィルター:3回 ○野外炊事場:1回 +利用状況により随時実施	○厨房換気扇:1回 ○トイレ換気扇:1回 ○浴室:3回 ○照明器具:1回 ○高所:1回 ○空調機フィルター:3回 ○野外炊事場:1回 +利用状況により随時実施

ウ 専門業者による定期清掃	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	■実施計画(年間実施回数) ○床ワックス:園舎5回・森の家2回 ○トイレ便器・手洗い器:3回 ○網戸・サッシ・窓:1回 ○害虫駆除・消毒:4回 ○受変電室:1回	○フロア清掃:1回 ○森の家フロア:1回 ○宿舎・森の家ガラス清掃:1回 ○床ワックス:1回 ○トイレ便器・手洗い器:2回 ○害虫駆除・消毒:1回 ○モップ交換:3回	○フロア清掃:1回 ○森の家フロア:1回 ○宿舎・森の家ガラス清掃:1回 ○床ワックス:1回 ○害虫駆除・消毒:2回 ○モップ交換:3回 障害者施設による清掃 ○廊下、トイレ清掃:11回 ○網戸・サッシ・窓:1回	○フロア清掃:1回 ○森の家フロア:1回 ○宿舎・森の家ガラス清掃:1回 ○床ワックス:1回 ○害虫駆除・消毒:1回 ○モップ交換:3回 障害者施設による清掃 ○廊下、トイレ清掃:11回

エ 寝具クリーニング	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施計画</b> (年間実施回数) ○掛・敷布団:1回(鳥の家) ○毛布:1回(山の家・鳥の家) ○綿毛布:1回(山の家) ○ベッドパット:1回(山の家) ○マットレス(乾燥):1回(山の家) ○枕:1回(山の家・鳥の家) ○枕カバー:2回	実施なし	○山の家綿毛布実施 ○枕カバー利用後洗濯	○山の家毛布 ベッドパット枕 マットカバー マットレス40枚 ○枕カバー利用後洗濯	○鳥の家掛布団敷布団毛布枕 ○枕カバー利用後洗濯

(2) 外構植栽管理業務

計画内容	実施状況			
ア 職員による作業	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施計画</b> (年間実施回数) ○除草:3回 ○中低木剪定:1回 ○雨樋点検・清掃:12回 ○排水溝:3回	実施なし	○除草:1回 ○剪定:1回 ○雨樋点検・清掃:3回 ○排水溝:1回	○除草:1回 ○雨樋点検・清掃:3回 ○排水溝:1回	○積雪の為、除草無し ○雨樋点検、清掃:3回 ○排水溝:1回

イ 専門業者による作業	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施計画</b> (年間実施回数) 必要に応じて高木剪定、樹木消毒等を実施	実施なし	実施なし	実施なし	3/3山の家前門、職員駐車場櫻枝剪定

3 保安・警備業務

(1) 保安・警備業務

計画内容	実施状況			
ア 日常の安全管理	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■毎日の点検</b> (朝・夕の2回/日) ○始業時及び終業時の日常点検と併せて実施し、危険個所の早期発見 ○利用者への注意喚起 ○防犯カメラによる防犯対策 ○刃物等の危険物管理	毎日実施 随時対応	毎日実施 随時対応	毎日実施 随時対応	毎日実施 随時対応

イ 宿直者の配置	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■宿泊時の安全管理</b> (利用時) 宿泊利用時は、宿直職員を配置して施設の安全管理、利用者の事故や火災発生時等の緊急時対応に備える	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし

ウ 警備体制	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■閉館時等の安全管理</b> 閉館時及び夜間の職員不在時は、機械警備による防犯体制を実施	異常なし	異常なし ・ガス漏れ警報器の誤作動による異常感知あり:2回	異常なし ・ガス漏れ警報器の故障による異常感知あり:2回(修理依頼済)	異常なし 2022年期限のガス感知器交換

## (2) 緊急時の対応

計 画 内 容	実 施 状 況			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>ア 定期訓練の実施</b> <b>■毎月の点検(1回/月)</b> ○消防設備、防災・防火の自主点検 ○AEDの点検、取扱い確認	異常なし	異常なし	異常なし 10/1パッド交換	異常なし
<b>■訓練の実施計画(年間)</b> ○避難誘導・消火・通報訓練(2回) ○防災参集訓練(1回)	実施なし	9/1防災参集訓練 実施 9/14消火訓練実施	実施なし	3/25消防訓練実施
<b>イ マニュアルに基づく対応</b> <b>■緊急時に備えた体制</b> 緊急事態が発生した場合を想定した「危機管理マニュアル」及び訓練に基づき、利用者の安全確保、警察・消防署、協会本部、横浜市への報告を遅滞なく行う体制を整えている	異常なし	緊急事態未発生。 危機管理マニュアル、緊急連絡網は整備済。	緊急事態未発生。 危機管理マニュアルの確認。	3/16深夜震度4の地震発生、利用者なし。3/17職員出勤後点検、報告。
<b>ウ 自然災害発生時の対応</b> <b>■緊急時に備えた体制</b> 地震発生時には、「震災マニュアル」及び訓練に基づき、利用者の安全確保、施設の保全、時間外の配備動員、緊急連絡等を行う体制を整えている	異常なし	大地震等未発生。 標準・震災マニュアル整備済。	昭和村で震度3以上の地震なし。 職員による施設点検実施、異常なし。	3/16深夜震度4の地震発生、3/17施設点検実施の結果山の家ホール照明脱落発見、ガス・電気・水道設備異常なし

# 利用者モニタリング実績結果(1)

施設名( 赤城林間学園 )

## 【利用団体指導者アンケート集計】

N=5

問1 当センターの利用(今回の団体利用)について、どちらかの番号に○をつけてください。			
1. 初めて利用した(問2へお進みください)	1	20.0%	
2. 以前利用したことがある(問3へお進みください)	4	80.0%	
問2 当センターを初めて利用するにあたり、施設を何で知りましたか。(番号に○をしてください)			
1. パンフレット(利用案内・チラシ)	0	0.0%	
2. 暮らしのガイド	0	0.0%	
3. 友人・知人から聞いて	0	0.0%	
4. ホームページ	1	100.0%	
5. 他の機会での利用経験あり	0	0.0%	
6. その他( )	1	100.0%	N=1
問3 この施設をまた利用した理由は何ですか。(番号に○をしてください 複数可)			
1. 料金が安いから	3	75.0%	
2. 予約しやすいから	3	75.0%	
3. 施設や設備が充実しているから	4	100.0%	
4. 食事が良いから	2	50.0%	
5. スタッフが良いから	4	100.0%	
6. プログラムが魅力的だから	1	25.0%	
7. 環境が良いから	4	100.0%	
8. 施設が使いやすいから	4	100.0%	
9. 他に施設が無いから	0	0.0%	
10. その他	0	0.0%	N=4
問4 今後、取入れてみたいプログラム ・川遊び等のプログラム			
問5 この施設の設備、サービスについてどのように思うか、以下の項目にお答えください。 1: そう思わない 2: どちらかといえばそう思わない 3: どちらともいえない 4: どちらかといえばそう思う 5: そう思う			
1 宿泊室は清潔である	4.3		
2 宿泊室の設備は十分である	4.0		
3 風呂・トイレは清潔である	4.0		
4 風呂・トイレの設備は十分である	4.3		
5 食堂は清潔である	4.8		
6 食堂の設備は十分である	3.8		
7 食事の量、味は十分である	3.8		
8 食事メニューの品数は豊富である	4.3		
9 集会場・グラウンドは十分である	3.8		
10 自動販売機等の販売物は充実している	4.3		
11 プログラムの数は豊富である	3.8		
12 プログラムは魅力的である	4.0		
13 プログラムの活動に必要な設備・用具は十分である	4.0		
14 指導スタッフは安全に配慮した指導をしている	4.5		
15 施設に関する情報を簡単に知ることができる	4.5		
16 利用予約・利用手続きは簡単である	4.5		
17 受付の対応は親切である	5.0		
18 施設の利用可能時間帯適当である	4.5		
19 施設の雰囲気がよい	5.0		
20 この施設に対する総合的な満足度	4.8		
			平均
			4.3
1: 非常に不満 2: 不満である 3: どちらともいえない 4: 満足である 5: 非常に満足			

上記の評価についての理由やご意見・ご要望などございましたらご記入ください。

・年々気温が上昇していて特に食堂は熱がこもるので扇風機等があると嬉しい。

・麦茶の配慮はうれしいが、熱いのであれば冷たい水のほうが子どもたちは水分を取ると思いました。

・受付スタッフの方がとても親切で気持ちよく利用させていただきました。

・昭和の森のグラウンドはとてもよかったです。

・スタッフの対応も良く、また利用したいと感じました。

・冷水機を飲む場所があると便利かなと感じます。

・またよろしく願います。ありがとうございました。

・朝、夜のチャイムの時間変更又は鳴らさないように出来たらうれしいです。

・食事のスープの味が辛い(コショウが強い)と感じてしまう。

# 利用者モニタリング実績結果(2)

## 【利用者アンケート集計】

N=0

がくえん りよう かん 学園を利用してどのように感じたか○をつけてください。			
1	しゆくはくしつ 宿泊室は	子どもの利用がなかったため、アンケート集計なし	かった
2	ふうろ 風呂やトイレは		た
3	そうじ ほうほう お掃除の方法は		た
4	しょくじ あじ 食事の味は		た
5	しょくじ りよう 食事の量は		
6	がくえん せいかつ 学園での生活は		こ
7	たいけん かつどう 体験した活動は		こ
8	がくえん しょくいん 学園の職員は		た
9	こわ 壊れているものや つか 使いにくいものが たとえば( コンセント、はしご		/0!
10	がくえん 学園にまた		/0!

ほか かん その他に感じたこと、こうしてほしいこと などあれば自由に書いてください。	
記載なし	

## 利用者モニタリング実績結果（3）

施設名（ 赤城林間学園 ）

### 【利用団体指導者・利用者アンケートのまとめ】

評価・分析
<ul style="list-style-type: none"><li>・昨年に続きコロナの影響が大きかった為、有効なアンケート総数が5件でした。初めて利用した団体は1件（20%）、以前利用したことがある団体が4件（80%）でした。</li><li>・初めて利用した団体が学園を知った理由は「ホームページを見て」でした。近年は電話等で問い合わせする前に、まずインターネットで検索する人が増えており、最新情報を定期的に更新し、情報発信をしていきます。</li><li>・学園をまた利用したという理由では、複数回答で、「施設や設備が充実しているから」・「環境が良い」・「施設が使いやすい」・「スタッフが良い」が4件、次に「施設の安さ」「予約しやすさ」が3件、「食事が良いから」2件、「プログラムが魅力的だから」1件でした。</li><li>・今後取り入れてみたいプログラムについて、学園での実施が難しい川遊びでした。</li><li>・総合的な満足度は4.28と高くなっていますが、昨年同様アンケートの絶対数が少ないためであり、4以下の評価はコロナ感染対策によりビュッフェ形式をとれなかった食事・食堂関係と、人数制限のある学園設備についてでした。</li></ul>
課題・改善
<ul style="list-style-type: none"><li>・暑さ対策について利用者要望にこたえ扇風機を増やしたところ、それ以降の要望は減りました。近年は夜間も気温30℃を超える日が増えてきており、このまま気温上昇が続くようであれば宿泊室にクーラー設置が必要になる可能性があります。その場合、指定管理者の予算ではできないため、設置についての検討・協議（利用者への電気代の負担増を含む）します。</li><li>・水分補給について、学園では食事時のみ、麦茶（通常：温かい麦茶、夏場：やかんで煮だした後冷やした麦茶）を提供しています。食事時以外は、厨房での対応が難しく、利用団体に必要に応じて麦茶をつくってもらっていますが、夏場は食事時以外にも冷たい飲み物がほしいとの要望があります。学園水道水は飲用可（水温10℃以下）ですが、団体によって対応が異なり安全対策の観点から生水を飲まないよう指導している場合もあります。冷たい飲料は自動販売機で購入可能ですが、家庭環境で差が出てしまうため購入について制限している場合もあります。これまで利用団体に提供しているのは煮出し用の麦茶であることから、夏場は水出し用も用意し、衛生対策を考慮した上で、利用団体が選択できるようにします。</li><li>・起床時（6:00）、就寝時（22:00）に鳴るチャイムは目安になってありがたいという意見と寝付いたこどもが起きてしまうという両方の意見があるため、現状維持として、様子を見ていきます。</li><li>・令和2年度と同じく、緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が発出された期間は昭和村のグラウンド等の施設利用はできなかったため、令和3年度は利用できるようになった昭和の森芝生グラウンドを紹介しました。今後も近隣の利用可能な場所を紹介し、合宿利用につなげていきます。</li><li>・川遊びの要望について、学園から近隣の河川まで約10kmあること、学園半月湖での水浴びはできないことから、近隣の水遊びのできる場所を紹介し対応します。</li><li>・食事の味付けについての要望は、学園栄養士と相談し厨房職員と情報共有しました。可能な範囲で大人向け、子供向けといった要望に対応していきます。</li></ul>

## 令和 3 年度 年間利用状況表

施設名 ( 横浜市少年自然の家南伊豆臨海学園 )

区分	日帰利用		宿泊利用			年間合計			前年同期			前年同期比			
	団体数	実人員	団体数	実人員	延人員	団体数	実人員	延人員	団体数	実人員	延人員	団体数	実人員	延人員	
学 校	1 幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2 小学校	3	82	5	377	1,006	8	459	1,088	5	141	211	3	318	877
	3 中学校	2	52	0	0	0	2	52	52	0	0	0	2	52	52
	4 高等学校	0	0	1	29	58	1	29	58	1	20	80	0	9	-22
	5 特別支援学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6 大学・専門学校	0	0	1	77	308	1	77	308	0	0	0	1	77	308
計	5	134	7	483	1,372	12	617	1,506	6	161	291	6	456	1,215	
青 少 年	7 青少年団体	1	18	7	218	610	8	236	628	4	105	289	4	131	339
	8 青少年グループ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9 機関団体事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	18	7	218	610	8	236	628	4	105	289	4	131	339	
一 般	10 職域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	11 地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	12 家族・グループ	0	0	9	90	256	9	90	256	8	71	222	1	19	34
計	0	0	9	90	256	9	90	256	8	71	222	1	19	34	
そ の 他	13 指導者団体	1	4	0	0	0	1	4	4	1	16	16	0	-12	-12
	14 自主事業	0	0	0	0	0	0	0	0	1	12	36	-1	-12	-36
	15 視察・下見・見学	14	61	1	13	26	15	74	87	7	26	26	8	48	61
	16 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	54	162	-1	-54	-162
計	15	65	1	13	26	16	78	91	10	108	240	6	-30	-149	
年間合計	21	217	24	804	2,264	45	1,021	2,481	28	445	1,042	17	576	1,439	
年度累計	21	217	24	804	2,264	45	1,021	2,481	28	445	1,042	17	576	1,439	
	利用率	0.3%	利用率	1.1%	※4										

(定員:日帰り・宿泊とも 200 人)

- ※1 施設利用日数率=利用日数/開所日数×100(%)
- ※2 宿泊利用日数率=宿泊日数/開所日数×100(%)
- ※3 施設利用人員率=延利用人員/(定員×開所日数)×100(%)
- ※4 定員利用人員率=実利用人員/(定員×開所日数)×100(%)

### 1. 開所日数及び施設利用日数率

開所日数	359	利用日数	65
開所累計	359	利用累計	65
宿泊日数	28		
施設利用日数率※1	18.1%		
宿泊利用日数率※2	7.8%		

### 2. 利用人員による施設利用人員率※3

	団体数	利用人員	利用率
実数	45	1,021	
延数		2,481	3.5%

### 3. 男女別の延人数(当月分)

	男性	女性	合計
幼稚園	0	0	0
小学校	538	550	1,088
中学校	29	23	52
高等学校	44	14	58
特別支援	0	0	0
大学等	68	240	308
青少年	363	265	628
一般団体	107	149	256
その他	62	29	91
合計	1,211	1,270	2,481

### 4. 宿泊別(当月分)

	団体数	実人数	延人数
日帰り	21	217	217
1泊2日	9	245	490
2泊3日	13	462	1,386
3泊4日	2	97	388
4泊以上	0	0	0
合計	45	1,021	2,481

## 令和 3 年度 年間利用状況表

区 分		日帰利用				宿泊利用						年間合計					
		団体数		実人員		団体数		実人員		延人員		団体数		実人員		延人員	
		市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外
学 校	1 幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2 小学校	0	3	0	82	1	4	87	290	174	832	1	7	87	372	174	914
	3 中学校	0	2	0	52	0	0	0	0	0	0	0	2	0	52	0	52
	4 高等学校	0	0	0	0	0	1	0	29	0	58	0	1	0	29	0	58
	5 特別支援学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6 大学・専門学校	0	0	0	0	0	1	7	70	28	280	0	1	7	70	28	280
計		0	5	0	134	1	6	94	389	202	1,170	1	11	94	523	202	1,304
青 少 年	7 青少年団体	0	1	0	18	2	5	65	153	151	459	2	6	65	171	151	477
	8 青少年グループ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9 機関団体事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		0	1	0	18	2	5	65	153	151	459	2	6	65	171	151	477
一 般	10 職域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	11 地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	12 家族・グループ	0	0	0	0	5	4	39	51	89	167	5	4	39	51	89	167
計		0	0	0	0	5	4	39	51	89	167	5	4	39	51	89	167
そ の 他	13 指導者団体	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0	4
	14 自主事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	15 視察・下見・見学	5	9	31	30	1	0	13	0	26	0	6	9	44	30	57	30
	16 その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		5	10	31	34	1	0	13	0	26	0	6	10	44	34	57	34
年間合計		5	16	31	186	9	15	211	593	468	1,796	14	31	242	779	499	1,982
年度累計		5	16	31	186	9	15	211	593	468	1,796	14	31	242	779	499	1,982
		1泊2日		5	4	172	73	344	146								
		2泊3日		4	9	32	430	96	1,290								
		3泊4日		0	2	7	90	28	360								
		4泊以上		0	0	0	0	0	0								

年間利用状況分析報告書

項目	内容				
		目標	実績	達成率	対前年度比
目標 ・ 実績	団体数	1 4 2	4 5	3 1. 6 %	1 6 0. 7 %
	実人数	5, 3 7 0	1, 0 2 1	1 9. 0 %	2 2 9. 4 %
	延人数	1 4, 0 4 0	2, 4 8 1	1 7. 6 %	2 3 8. 0 %
評価	<p>昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大による影響により、すべての項目において目標値を下回る結果となりました。</p> <p>区分別で比較すると、「学校」区分では、市内小学校の予約は入っていたものの、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出されたことや、県をまたいだ移動の自粛でキャンセルが相次ぎ、1校のみの利用でした。市外では、静岡県内・東京都の学校利用が増加し、昨年度と比較し、延人数で1, 215人増となりました。</p> <p>「青少年」区分では、野球、バレーボールなどのスポーツ団体の利用があり、延人数で339名増加しました。「一般」区分では、夏季の家族利用が昨年度より大きく増加したため、第3四半期以降例年に近い利用者数を期待しましたが、年末年始の家族利用が減少した影響により、年間では微増にとどまりました。</p> <p>「その他」区分では、全ての教室事業がコロナにより開催中止に追い込まれたこと、例年3月にイベントとして予定していたトレイルマラソンも中止となるなど、ほとんど利用がありませんでした。</p> <p>新型コロナウイルスの影響は予想以上に大きく、今後減少した利用者をどう回復させるか課題が残りました。</p>				
対策	<p>令和4年度において、横浜市内の小学校では、宿泊体験学習の自粛や延期が検討されており、早くも施設運営に影響が出ています。この状況を打開するために、学校教師がプログラム作成で苦慮することがないように、新たなマニュアルの作成や、雨プログラムを充実させる等準備しています。このプログラムを学校ポストで周知するほか、希望がある学校に対して職員を派遣し説明会を行い、現在利用している学校には引き続きの利用のお願い、新規及びキャンセルされた学校には南伊豆の魅力やコロナ対策などをPRし、利用増加へ向けた取り組みをしていきます。また、横浜市の外にも訪問し、利用していただけるように働きかけを行います。</p> <p>教室事業では、コロナの影響でここ2年、案内チラシ「自然と遊ぼう」の作成・配布を見送っていましたが、チラシの配布など、積極的に広報することにより集客アップを目指します。</p> <p>一般利用では、運動部・文化部の合宿プランをSNSなどで発信し利用を増やします。</p> <p>また、令和4年度の取り組みとして、年間を通して空いている日程に、学園や周辺施設を使用する撮影利用などで学園に宿泊利用してもらえよう、新たに挑戦していきます。</p>				

令和3年度 年間施設別利用状況表

施設名 横浜市少年自然の家 南伊豆臨海学園

区 分	利用 可能数	総 利用数	利用率	総利用数内訳1			総利用数内訳2		総利用数内訳3			
				団体 利用数	家族 利用数	優先 利用	平日	土・日 祝日	朝 (午前)	昼 (午後)	夜	
屋内施設	宿泊室（100番台⑥）	2,118	65	3.1%	3	1	0	0	0			
	宿泊室（200番台⑥）	2,118	95	4.5%	5	1	0	0	0			
	宿泊室（300番台⑥）	2,118	87	4.1%	6	3	0	0	0			
	宿泊室（400番台⑥）	2,118	141	6.7%	9	0	0	0	0			
	宿泊室（リフト室④）	1,412	18	1.3%	2	0	0	0	0			
	食 堂	1,059	92	8.7%	12	7	0	0	0	0	0	0
	研 修 室	1,059	22	2.1%	4	0	0	0	0	0	0	0
	会 議 室	1,059	1	0.1%	1	0	0	0	0	0	0	0
	談 話 室	1,059	7	0.7%	0	0	0	0	0	0	0	0
	医 務 室	1,059	2	0.2%	1	0	0	0	0	0	0	0
屋外施設	野 外 炊 飯 施 設	1,059	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0
	中 庭 フ ァ イ ヤ ー 場	1,059	19	1.8%	4	0	0	0	0	0	0	0

※宿泊室は100番台6室、200番台6室、300番台6室、400番台6室、リフト室4部屋に利用可能日 を乗じた数 が利用可能数として算出。

※食堂の総利用数は、午前、午後、夜間で利用可能日 を乗じた数として算出。

※研修室、会議室、談話室、医務室、野外炊飯施設、中庭ファイヤー場などは、午前、午後、夜間の3区分に利用可能日 を乗じた数として算出。

※総利用数内訳3は重複利用があるため、総利用数と合致しない場合がある。

施設名 横浜市少年自然の家 南伊豆臨海学園

(単位：件数)

プログラム名	今年度	前年度	対前年度比	
海の活動	カッター訓練	9	4	5
	カヤック	12	7	5
	スノーケリング	5	2	3
	海水浴	0	0	0
	さかな釣り	3	0	3
	砂浜レク	0	0	0
	ビーチコーミング	0	0	0
	磯遊び	0	0	0
	砂の造形・海岸アート	2	0	2
山の活動	ハイキング	1	0	1
	ウォーク・ラリー	0	0	0
	ナイト・ウォーク	2	0	2
自然観察・環境学習	自然観察会	0	1	-1
	日和山ハイキング	3	1	2
	ネイチャーゲーム	0	0	0
	子浦チャレンジマップ	0	0	0
	ぶらりんこ子浦	0	0	0
	星の観察	1	0	1
	磯の生物観察	0	0	0
	海の観察（カッター等利用）	0	0	0
	ジオの話	0	0	0
	浜の清掃	11	3	8
野外料理	バーベキュー	0	0	0
	アジの干物づくり	2	1	1
	餅つき	0	0	0
	野外炊事	0	0	0
	焼き芋	0	1	-1
	ジャム作り	0	0	0
園内活動	キャンプファイヤー	3	0	3
	キャンドルファイヤー	2	0	2
	たわしゴルフ	2	0	2
	きもだめし	1	0	1
	スラックライン	1	1	0
創作活動	クラフト 海草のしおり	0	0	0
	クラフト 反省鳥	0	0	0
	クラフト アニマルペンダント	0	0	0
	クラフト マスコット人形	0	0	0
	クラフト キノキオ人形	0	0	0
	クラフト 石の飾りづくり	0	0	0
	クラフト 竹笛	0	0	0
	クラフト 竹とんぼ 他	0	0	0
	カメの置き物	0	0	0
	フォトスタンド	0	0	0
	サザエキャンドル	25	1	24
	ジェルキャンドル	0	0	0
	その他のクラフト	2	1	1
	ホタテのデコパージュ	0	0	0
	その他	ロープ・ワーク	0	0
団体自主活動		6	4	2
漁業の話		2	1	1
避難訓練		4	0	4

※プログラム名の欄を前年度とは改定した部分がある為、前年度のデータはあてはめられるものを入力

様式15

施設名 横浜市少年自然の家南伊豆臨海学園

野外活動教室 年間参加者数報告

令和3年度

(充足率=実人数/定員)

教室名	年度計			
	定員	実人数	延人数	充足率
親子わくわく南伊豆A			中止	
親子わくわく南伊豆B			中止	
カヤック体験A			中止	
カヤック体験B			中止	
カヤック体験C			中止	
海へ行こう!			中止	
海の親子			中止	
夏の思い出			中止	
カヤックツアーA			中止	
カヤックツアーB			中止	
秋の味覚三昧			中止	
合計	0	0	0	-

## 令和 3 年度収支決算書

## 1 総括表

## (1) 収入

単位:円 税込

項目	第1四半期 決算金額	第2四半期 決算金額	第3四半期 決算金額	第4四半期 決算金額	合計 (C)	予算 (D)	予算達成率 (%) (=C/D)	備考
①利用にかかる料金収入	389,980	810,180	1,819,400	229,650	3,249,210	16,757,000	19%	
②指定管理料	22,352,825	11,470,525	14,986,125	11,097,525	59,907,000	59,907,000	100%	
③自主事業還元収入	0	0	0	0	0	3,621,000	0%	
小計(①+②+③)	22,742,805	12,280,705	16,805,525	11,327,175	63,156,210	80,285,000	79%	
④自主事業による収入	32,272	364,912	278,164	160,686	836,034	10,939,000	8%	
項目 野外活動教室事業	0	0	0	0	0	5,890,000	0%	
飲食事業	19,810	46,020	191,990	40,230	298,050	2,108,000	14%	
物販事業	12,462	11,642	13,754	48,530	86,388	20,000	432%	
その他	0	307,250	72,420	71,926	451,596	2,921,000	15%	
合計(①+②+③+④) (A)	22,775,077	12,645,617	17,083,689	11,487,861	63,992,244	91,224,000	70%	

## (2) 支出

単位:円 税込

項目	第1四半期 決算金額	第2四半期 決算金額	第3四半期 決算金額	第4四半期 決算金額	合計	予算	年間予算 達成率	備考
①維持管理運営費用	21,689,523	12,934,945	15,781,680	10,004,719	60,410,867	80,285,000	75%	
項目 人件費	7,658,170	5,408,639	7,302,878	5,820,673	26,190,360	30,712,000	85%	
修繕費	146,300	261,360	1,446,118	1,314,500	3,168,278	3,272,000	97%	
設備管理費・保安警備費	1,316,283	480,879	448,821	1,398,270	3,644,253	3,272,000	111%	
備品購入費・消耗品費	443,396	196,551	356,822	264,976	1,261,745	1,632,000	77%	
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	4,680	6,910	7,470	5,910	24,970	278,000	9%	
広報費・印刷製本費	0	107,666	0	0	107,666	341,000	32%	
光熱水費・燃料費	813,940	1,066,015	1,395,139	1,827,352	5,102,446	6,545,000	78%	
保険料	305,897	0	0	14,220	320,117	320,000	100%	
使用料・賃借料	519,469	497,494	427,054	423,964	1,867,981	1,060,000	176%	
委託料・報償費	9,276,041	3,442,301	2,537,661	-5,309,510	9,946,493	15,287,000	65%	
公租公課	65,600	0	0	2,977,160	3,042,760	50,000	6086%	
旅費・通信運搬費	71,642	121,651	125,537	140,478	459,308	660,000	70%	
給食材料費	320,435	549,359	971,386	176,566	2,017,746	8,725,000	23%	
利用にかかる材料費等	69,580	43,780	83,600	28,160	225,120	582,000	39%	
間接事務費	370,750	370,750	370,750	370,750	1,483,000	1,483,000	100%	
その他	307,340	381,590	308,444	551,250	1,548,624	6,066,000	26%	
②自主事業による経費	54,786	250,811	808,939	115,819	1,230,355	11,149,000	11%	
項目 野外活動教室事業	2,240	19,126	0	0	21,366	4,747,000	0%	
飲食事業	16,739	74,588	145,639	2,187	239,153	1,864,000	13%	
物販事業	8,598	0	0	-1,668	6,930	0	-	
その他	27,209	157,097	663,300	115,300	962,906	917,000	105%	
自主事業還元支出	0	0	0	0	0	3,621,000	0%	
合計(①+②) (B)	21,744,309	13,185,756	16,590,619	10,120,538	61,641,222	91,434,000	67%	

## (3) 収支差額

(金額は円、税込)

項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計	備考
収支差額=収入(A)-支出(B)	1,030,768	-540,139	493,070	1,367,323	2,351,022	

様式17

施設名 横浜市少年自然の家南伊豆臨海学園

令和 3 年度収支決算書

2 指定管理・収入の部

(1)収入

		内 訳	合計金額 (円、税込)
合計			63,156,210
① 利用にかかる料金収入			3,249,210
項 目	給食代収入	学園給食収入	2,281,740
	材料費等収入	コピー代、クラフト代収入等	19,750
	シーツ代収入	シーツ洗濯代収入	243,040
	寝具代収入	寝具使用料収入	86,020
	薪代収入	野外炊事・キャンプファイア用薪代収入	16,520
	光熱水費収入	一般利用者・市外利用者実費負担収入	602,140
	その他施設運営収入		0
② 指定管理料		指定管理料	59,907,000
(③ 自主事業還元収入)			0

令和3年度収支決算書

3 指定管理・支出の部

		積算内訳	合計金額 (円、税込)
① 維持管理運営費用			60,410,867
項 目	人件費	・常勤職員 給与、手当、社会保険料、福利厚生	26,190,360
	修繕費	ボイラー修理、消防設備修理、カッター修理 他	3,168,278
	設備管理費	汚水処理施設管理、自家用電気工作物保安管理 他	3,287,853
	保安警備費	機械警備	356,400
	備品購入費		0
	消耗品費	事務用品、衛生用品、電球 他	1,261,745
	外構・植栽管理費		0
	廃棄物処理費	一般廃棄物収集処理	24,970
	広報費		0
	印刷製本費		107,666
	光熱水費	電気、ガス、水道	3,835,214
	燃料費	灯油、ガソリン	1,267,232
	保険料	ボランティア傷害保険、施設賠償保険、自動車保険	320,117
	使用料・賃借料	パソコンリース、コピー・FAXリース、サーバー使用料 他	1,867,981
	委託料	厨房管理運営委託、会計システム保守管理 他	9,946,493
	報償費		0
	公租公課費	収入印紙、仮受消費税と仮払い消費税の差額	3,042,760
	旅費交通費	出張旅費	59,124
	通信運搬費	電話代、インターネット通信料 他	400,184
	支払い手数料	寝具クリーニング 他	635,624
会費及び負担金	地区会費、観光協会会費 他	245,300	
給食原材料費	給食用食材	2,017,746	
原材料費	クラフト材料	5,670	
シーツ使用料	シーツクリーニング代	174,900	
薪代	薪原材料	44,550	
工事請負費	監視カメラ増設、光ケーブル配線用配管工事	667,700	
間接事務費		1,483,000	

様式19

施設名 横浜市少年自然の家南伊豆臨海学園

令和 3 年度収支決算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (円、税込)
④ 自主事業による収入			836,034
項 目	野外活動教室事業	教室参加料収入 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、 全プログラム中止	0
	飲食事業	食材等販売収入	298,050
	物販事業	物品販売、自動販売機手数料収入	86,388
	その他	レンタル物品、公衆電話収入、イベント収入、仮受消費税と仮 払い消費税の差額	451,596

令和 3 年度収支決算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (円、税込)
② 自主事業による経費			1,230,355
項 目	野外活動教室事業	通信運搬費、教室用消耗品	21,366
	飲食事業	販売食材等調達費	239,153
	物販事業	物販品調達費、自動販売機目的外使用料・電気代	6,930
	その他	レンタル物品調達費、公衆電話使用料、イベント経費 他	962,906
	(自主事業還元支出)		0

令和3年度 年間管理業務の実施状況報告書

1 建物等の保守管理・補修業務

(1) 保守管理業務

計画内容	実施状況			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
ア 職員による日常点検				
■建物(朝・夕の2回/日) 破損、不良個所等の目視点検	食堂横外壁タイル剥がれ、天窓の割れ、玄関玄昌石の剥がれ、研修室雨漏り	食堂横外壁タイル剥がれ、天窓の割れ、玄関玄昌石の剥がれ、研修室雨漏り	食堂横外壁タイル剥がれ、天窓の割れ、玄関玄昌石の剥がれ、男子浴槽タイル割れ、研修室雨漏り	食堂横外壁タイル剥がれ、天窓の割れ、玄関玄昌石の剥がれ、男子浴槽タイル割れ、研修室雨漏り、高窓開閉装置一部破損
■設備(使用時) 使用前・後に破損、不良個所等の作動点検 ○ボイラー ○浴槽濾過装置・塩素注入器	異常なし	異常なし	異常なし	男女浴槽への給湯管温度が上昇しないことがある(原因不明)
■備品(使用時) 破損、不良個所等の目視・機能点検	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし

イ 専門業者による定期点検	点検結果
■消防設備(2回/年、法定) 機器点検・総合点検	5/20 機器点検実施 一部不良個所あり(シャッター設備)
	11/22 総合点検実施 一部不良個所あり(シャッター設備、消火器具)
■自家用電気工作物 (6回/年、うち法定1回) 機能点検・年次法定点検	5/14 機能点検実施 ①地下監視盤専用コンセントの絶縁不良
	7/7 機能点検実施 ①地下監視盤専用コンセントの絶縁不良
	9/9 機能点検実施
	11/5 機能点検実施
	1/20 機能点検実施
■ボイラー(2回/年、自主) 機能点検	7/20 機能点検実施
	3/2 機能点検実施
■浴槽濾過装置(1回/年、自主) 保守点検	7/20 保守点検実施
■浴槽水・給湯水の水質検査(1回/年、自主)レジオネラ属菌、他5種	10/2 水質検査実施

(2) 補修業務

ア 年間修繕計画	実施状況
	本年度実施なし

イ 職員による補修	実施状況
■厨房控室床、壁の補修	フローリング及び壁紙の補修を実施

ウ 専門業者による補修	実施状況
5/27 消火水槽改修 業者名 有限会社渡辺住宅設備	ボールタップ取替
6/7 スチームコンベクション改修 業者名 株式会社サエツ冷機工業	フィルター交換
8/6 敷地内崩土箇所改修 業者名 株式会社南伊豆造園土木	残土処分
9/16 宿泊室トイレ修理 業者名 有限会社渡辺住宅設備	配管取替
10/26 スチームコンベクション改修 業者名 株式会社サエツ冷機工業	エラー点検、修理
10/21 食器洗浄器改修 業者名 株式会社サエツ冷機工業	点検、修理
10/27 浴槽温度調節器改修 業者名 有限会社渡辺住宅設備	温度調節器取替
1/6 100号室前廊下壁改修 業者名 新築・リフォーム渡辺太	下地張り替え
1/6 風呂場脱衣棚改修 業者名 新築・リフォーム渡辺太	脱衣棚取替
1/24 100号室前廊下壁改修 業者名 インテリアみき	壁紙張り替え
2/9 厨房内洗面蛇口改修 業者名 有限会社渡辺住宅設備	洗面蛇口取替
3/19 男女浴室前廊下 壁修理 業者名 新築・リフォーム渡辺太	壁ボード張り替え
3/23 カッター修理 業者名 株式会社岡村造船所	木部交換
3/29 男女浴室前廊下 壁修理 業者名 インテリアみき	壁紙張り替え

## 2 清掃・外構植栽管理業務

### (1) 清掃管理業務

計画内容	実施状況			
ア 職員による日常清掃	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■毎日の清掃(朝・夕の2回/日) 施設内のゴミ拾いや掃き掃除	毎日実施	毎日実施	毎日実施	毎日実施
■補完清掃・点検(利用後) 利用者の退所後、利用者清掃の点検・補完清掃、消耗品補充等 ○宿泊室清掃や寝具の整理整頓 ○トイレ、浴室、洗面所等の水回り清掃 ○厨房、野外炊事場の調理器具等の点検、滅菌処理	随時実施	随時実施	随時実施	随時実施

イ 職員による定期清掃	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
■実施計画(年間実施回数) ○厨房換気扇:4回 ○トイレ換気扇:3回 ○浴室:12回 ○照明器具:4回 ○高所:4回 ○空調機フィルター:12回 ○野外炊事場テント:2回	厨房換気扇:1回 トイレ換気扇:2回 浴室:3回 照明器具:1回 空調機フィルター:3回 野外炊事場:1回	厨房換気扇:1回 トイレ換気扇:2回 浴室:3回 照明器具:1回 空調機フィルター:3回 高所:2回 野外炊事場:1回	厨房換気扇:1回 トイレ換気扇:1回 浴室:4回 照明器具:2回 空調機フィルター:3回 高所:2回	厨房換気扇:1回 トイレ換気扇:1回 浴室:4回 照明器具:2回 空調機フィルター:3回 高所:1回

ウ 専門業者による定期清掃	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施計画</b> (年間実施回数) ○床ワックス:7回 ○トイレ便器・手洗い器:6回 ○網戸・サッシ・窓:6回 ○害虫駆除・消毒:2回 ○高所:2回 ○受変電室:1回	トイレ便器:2回 害虫駆除:2回 網戸・サッシ:1回 受変電室:1回 高所:1回	トイレ便器:2回 消毒:1回 網戸・サッシ:1回 受変電室:1回 高所:1回	トイレ便器:2回 消毒:1回 網戸・サッシ:2回 受変電室:1回	床ワックス:トイレ 便器:2回 消毒:1回 網戸・サッシ:2回

エ 寝具クリーニング	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施計画</b> (年間実施回数) ○毛布:1回 ○タオルケット:1回 ○ベッドパット:1回 ○マットレス(乾燥):1回 ○枕カバー:2回	枕カバー: 退園後毎回 ベッドパット:1回	タオルケット:1回 枕カバー: 退園後毎回	毛布:1回 枕カバー: 退園後毎回	枕カバー: 退園後毎回 ベッドパット:1回 マットレス(乾燥): 1回

(2) 外構植栽管理業務

計画内容	実施状況			
ア 職員による作業	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施計画</b> (年間実施回数) ○除草:3回 ○中低木剪定:1回 ○雨樋点検・清掃:12回 ○排水溝:3回	除草:4回 中低木剪定:1回 雨樋点検:3回 排水溝:4回	除草:4回 中低木剪定:1回 雨樋点検:2回 排水溝:1回	除草:4回 中低木剪定:1回 雨樋点検:2回	除草:4回 中低木剪定:1回 雨樋点検:2回 排水溝:1回

イ 専門業者による作業	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■実施計画</b> (年間実施回数) 必要に応じて高木剪定、樹木消毒等を実施	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし

3 保安・警備業務

(1) 保安・警備業務

計画内容	実施状況			
ア 日常の安全管理	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■毎日の点検</b> (朝・夕の2回/日) ○始業時及び終業時の日常点検と併せて実施し、危険個所の早期発見 ○利用者への注意喚起 ○防犯カメラによる防犯対策 ○刃物等の危険物管理	毎日実施	毎日実施	毎日実施	毎日実施

イ 宿直者の配置	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■宿泊時の安全管理</b> (利用時) 宿泊利用時は、宿直職員を配置して施設の安全管理、利用者の事故や火災発生時等の緊急時対応に備える。	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし

ウ 警備体制	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■閉館時等の安全管理</b> 閉館時及び夜間の職員不在時は、機械警備による防犯体制を実施	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし

## (2) 緊急時の対応

計画内容	実施状況			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
ア 定期訓練の実施	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■毎月の点検(1回/月)</b> ○消防設備、防災・防火の自主点検 ○AEDの点検、取扱い確認	毎月実施 異常なし 電源は毎日	毎月実施 異常なし 電源は毎日	毎月実施 異常なし 電源は毎日	毎月実施 異常なし 電源は毎日
<b>■訓練の実実施計画(年間)</b> ○避難誘導・消火・通報訓練(2回) ○防災参集訓練(1回)	未実施	9/1 防災参集訓練	未実施	3/17 避難誘導・ 消火・通報訓練
イ マニュアルに基づく対応	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■緊急時に備えた体制</b> 緊急事態が発生した場合を想定した「危機管理マニュアル」及び訓練に基づき、利用者の安全確保、警察・消防署、体育協会本部、横浜市への報告を遅滞なく行う体制を整えている。	異常なし	緊急事態未発生。 危機管理マニュアル、緊急連絡網は整備済。	異常なし	異常なし
ウ 自然災害発生時の対応	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
<b>■緊急時に備えた体制</b> 地震発生時には、「震災マニュアル」及び訓練に基づき、利用者の安全確保、施設の保全、時間外の配備動員、緊急連絡等を行う体制を整えている。	異常なし	大地震等未発生。 標準・震災マニュアル整備済。	異常なし	異常なし

# 利用者モニタリング実績結果(1) 年間

施設名(南伊豆臨海学園)

## 【利用団体指導者アンケート集計】

N = 108

問1 当センターの利用(今回の団体利用)について、どちらかの番号に○をつけてください。			
1. 初めて利用した(問2へお進みください)	33	30.6%	
2. 以前利用したことがある(問3へお進みください)	75	69.4%	
問2 当センターを初めて利用するにあたり、施設を何で知りましたか。(番号に○をしてください)			
1. パンフレット(利用案内・チラシ)	3	9.1%	
2. 暮らしのガイド	0	0.0%	
3. 友人・知人から聞いて	17	51.5%	
4. ホームページ	11	33.3%	
5. 他の機会での利用経験あり	11	33.3%	
6. その他( )	15	45.5%	N=33
問3 この施設をまた利用した理由は何ですか。(番号に○をしてください 複数可)			
1. 料金が安いから	36	48.0%	
2. 予約しやすいから	10	13.3%	
3. 施設や設備が充実しているから	21	28.0%	
4. 食事が良いから	16	21.3%	
5. スタッフが良いから	28	37.3%	
6. プログラムが魅力的だから	36	48.0%	
7. 環境が良いから	48	64.0%	
8. 施設が使いやすいから	24	32.0%	
9. 他に施設が無いから	3	4.0%	
10. その他	11	14.7%	N=75
問4 この施設の設備、サービスについてどのように思うか、以下の項目にお答えください。			
1: そう思わない 2: どちらかといえばそう思わない 3: どちらともいえない 4: どちらかといえばそう思う 5: そう思う			
1 宿泊室は清潔である	3.7		
2 宿泊室の設備は十分である	3.9		
3 風呂・トイレは清潔である	4.0		
4 風呂・トイレの設備は十分である	4.0		
5 食堂は清潔である	4.2		
6 食堂の設備は十分である	3.9		
7 食事の量・味は十分である	4.0		
8 食事メニューの品数は豊富である	3.8		
9 研修室の設備は十分である	3.2		
10 自動販売機等の販売は充実している	3.3		
11 プログラムの数は豊富である	3.2		
12 プログラムは魅力的である	3.3		
13 プログラムの活動に必要な設備・用具は十分	3.4		
14 指導者スタッフは安全に配慮した指導をしている	3.6		
15 施設に関する情報を簡単に知る事ができる	3.6		
16 利用予約・手続きは簡単である	3.7		
17 受付の対応は親切である	4.2		
18 施設での利用可能時間帯は適当である	4.1		
19 施設の雰囲気が良い	4.0		
20 この施設に対する総合的な満足度	4.1		
		平均	
		3.8	
1: 非常に不満 2: 不満である 3: どちらともいえない 4: 満足である 5: 非常に満足			

★ 上記の評価についての理由やご意見・ご要望などございましたらご記入ください。
施設の中で充実した活動ができ、ありがとうございます。スタッフの皆様ありがとうございました。
様々なことに対して丁寧に対応して頂いたのがありがたかったです。
大変気持ちよく利用させて頂きました。ありがとうございました。
横浜市の施設を利用させてもらってるが、とても対応が親切でよくしてくださってありがたいと思う、今後も是非継続的に利用させて頂きたい。
私自身初めて臨海学園を利用させて頂きましたが、雰囲気がとても温かく子供たちも楽しく学ぶ事ができ、また是非来たいなと思いました。
充実した活動が出来るので、今後も機会があったら利用させて頂きたいと思います。コロナ対策もしっかりされていて、安心できました。
2F洗面所に夕方になったらムカデがでた、女子トイレの流しに大きなクモがいた、洗面所を使うときに少し不安でした。
室内運動スペース及び備品！
食堂に飲用水(サーバー)とコップとティッシュの設置があったら更に便利です。
ボールがあるといい

# 利用者モニタリング実績結果(2) 年間

施設名(南伊豆臨海学園)

## 【利用者アンケート集計】

N = 18

がくえん りよう 学園を利用してどのように感じたか○をつけてください。						
1 宿泊室は	きも つか 気持ちよく使えた		ふつうだった		きも つか 気持ちよく使えなかった	
	2	11.1%	10	55.6%	0	0.0%
2 風呂やトイレは	せいけつ 清潔だった		ふつうだった		せいけつ 清潔でなかった	
	5	27.8%	13	72.2%	0	0.0%
3 お掃除の方法は	わか 分りやすかった		ふつうだった		わか 分りにくかった	
	7	38.9%	5	27.8%	0	0.0%
4 食事の味は	おいしかった		ふつうだった		ふまん 不満だった	
	13	72.2%	5	27.8%	0	0.0%
5 食事の量は	おお 多かった		ふつうだった		すく 少なかった	
	14	77.8%	4	22.2%	0	0.0%
6 学園での生活は	たの 楽しかった		ふつうだった		たの 楽しくなかった	
	5	27.8%	10	55.6%	3	16.7%
7 体験した活動は	たの 楽しかった		ふつうだった		たの 楽しくなかった	
	9	50.0%	3	16.7%	0	0.0%
つり と 飛び込み						
8 学園の職員は	しんせつ 親切だった		ふつうだった		しんせつ 親切でなかった	
	0	0.0%	8	44.4%	10	55.6%
9 壊れているものや 使いにくいものが	あった				なかった	
	13	72.2%			5	27.8%
はしご ふ だい 梯子の踏み台						
10 学園にはまた	きたい 来たい		わからぬ 分からない		きたくない 来たくない	
	0	0.0%	9	50.0%	9	50.0%

# 利用者モニタリング実績結果(3) 年間

施設名(南伊豆臨海学園)

## 【利用団体指導者・利用者アンケートのまとめ】

### 評価・分析

本年度は、コロナの影響により宿泊者が少なく、モニタリングサンプルがあまり取れませんでした。そのため正確な数値が取れず、ばらつきが多い結果となりました。こうした中でも施設の清潔さは毎年評価が高く(3.7~4.2)、日頃の施設内の清掃、敷地内の草刈、職員による館内の修繕を行ったことが数字として反映されたと思われまます。

また、職員の対応や施設の雰囲気などおもてなしについての項目も(4.0)以上あり、全体でのマナー研修が活かされていると実感しました。

一方、気になる点では、プログラムについての評価が3点台前半と評価されており、次年度では既存プログラムの改良、新規プログラムの考案、運用を目指します。

その他の目立った意見では、宿泊室のドアの不具合や部屋のベッドの階段が上りにくいなど施設の老朽化に対する意見があったため、計画的に修繕を実施し、お客様に快適に使用していただけるように改善していきます。

### 課題・改善

これまで「風呂の温度について」「ドアの不具合」「階段を改修してほしい」など老朽化に伴う意見が多く見られるため、計画的に修繕を実施し改善していきます。

以前に多数の要望があった「フリーWi-Fiの設置」については、令和4年度にADSL回線から光回線に変更予定であることから、それにあわせて実施したいと考えています。

ソフト面では、プログラムについての評価が低かったため、雨天時のプログラムの拡充、備品等の更新を行い、魅力あるプログラムを提供していきます。

一方、評価の高かった施設の清潔さや食事については、引き続き努力を継続して高い水準を維持していきます。